

みんなのしあわせ ふっくらしました。

～平成26年度 せきのまちづくり通信簿 公表します～

1 調査の概要

(1) 調査の目的

関市民のまちづくりへの意識等を把握し、政策への反映に生かすことを目的として実施。

(2) 調査項目

- ① 回答者の属性について
- ② 関市への居任意向について
- ③ 市の主な施策の満足度について
- ④ 健康づくりについて
- ⑤ 幸福感について

(3) 調査方法

- ① 調査対象者 平成27年1月現在、関市に居住している18歳以上の市民3,000人
- ② 抽出方法 年齢、性別、地区を考慮し、住民基本台帳から対象者を無作為抽出
- ③ 調査期間 平成27年1月19日～2月2日
- ④ 調査方法 調査票による本人記入方式

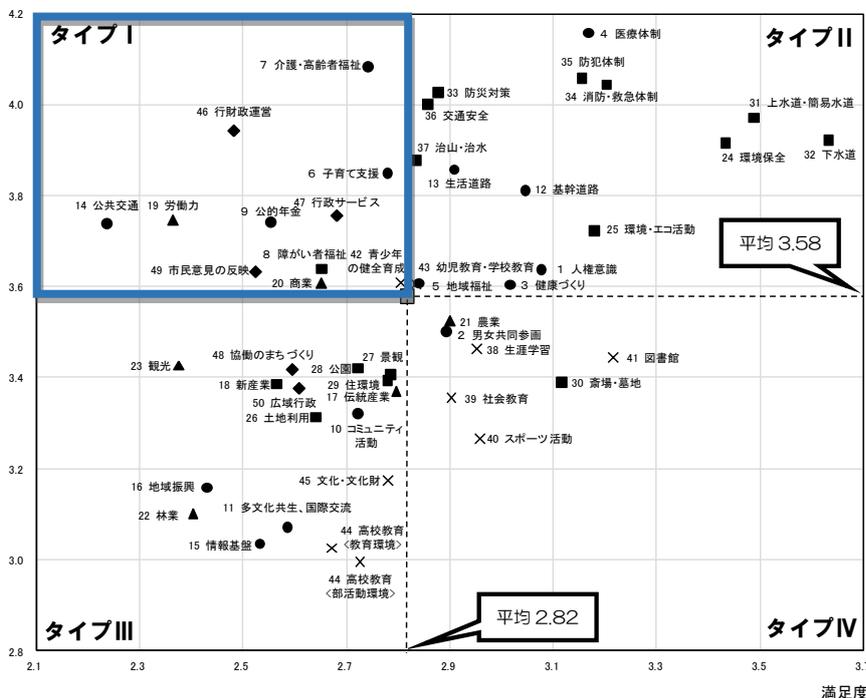
(4) 回収結果

時期	配布数	有効回収数	回収率
今回（H27年1月19日実施）	3,000	1,206	40.2%
前回（H26年1月20日実施）	3,000	1,011	33.7%
前々回（H25年1月15日実施）	3,000	1,234	41.1%

2 調査の結果

(1) 市の主な施策の「重要度」「満足度」について

重要度



「重要度が高く、満足度が低い」

(タイプI) に分類されている分野

平成 26 年度
6 子育て支援
7 介護・高齢者福祉
8 障がい者福祉
9 公的年金
14 公共交通
19 労働力
20 商業
42 青少年の健全育成
46 行財政運営
47 行政サービス
49 市民意見の反映

●前回の調査と比較して市民満足度が上昇した分野（上位5項目）

分野	指標項目	実績値	実績値	実績値	前年比増減
		平成24年	平成25年	平成26年	
高校教育	関商工高等学校の教育環境・部活動環境が充実している	76.6%	73.5%	77.9%	4.4ポイント
公共交通	鉄道やバスなどの市内の公共交通機関が使いやすい	40.6%	39.8%	43.9%	4.1ポイント
農業	農業が活発に行われており、地元産の安全で質の高い農産物が手に入る	74.1%	72.3%	76.2%	3.9ポイント
土地利用	市民にとって、快適なまちとなる土地利用がされている	70.6%	68.7%	71.9%	3.2ポイント
環境保全	自然環境が保全され、まちの空気や水がきれいである	85.4%	84.6%	87.4%	2.8ポイント

※実績値は、「とても満足」「まあ満足」「普通」と回答した人の割合

(2) 関市への誇りや愛着

「とても感じている」「どちらかといえば感じている」 = 65.0%（前年比0.3%上昇）

「感じていない」「どちらかといえば感じていない」 = 13.3%

(3) 関市への若者世代の定住・移住を促進するために、アピールが必要と思うこと 新規

「働く場所があること」 = 81.7%

「大きな災害や犯罪が少ないこと」 = 53.1%、「医療機関が充実していること」 = 42.4%

(4) 市民の健康づくりのために、地域団体や企業等が行政と協働して行うとよいと思うこと 新規

「健康づくりに取り組むための施設の整備」 = 37.0%

「食育の推進や健康的な食生活の普及啓発」 = 31.8%

(5) 幸福感について

「とても幸せ」を10点、「とても不幸せ」を0点 とすると（平均点）

平成26年度 6.81点



幸福感の平均 前年比 0.17点 上昇!!

3 アンケートの結果の活用方法

- アンケートの結果についての考察は、行政評価で参考として、総合計画実施計画（平成28年度～平成30年度）や、まち・ひと・しごと創生総合戦略で具体的な取組を検討します。
- 前回の数値を下回った分野や市民が重要と感じている分野については、政策立案において工夫します。
- 「結果報告書」は、市ホームページ、企画政策課、市庁舎案内、西部支所、各地域事務所、図書館で5月1日に公表します。

【照会先】 企画政策課 23-7014（直通）